

街に、ルネッサンス



UR都市機構



公立大学法人
福岡女子大学
FUKUOKA WOMEN'S UNIVERSITY

「本とアートで繋がろう」
九州のUR賃貸住宅では初となるコミュニティライブラリーが
9月4日にオープン
～福岡女子大学とUR都市機構の連携取り組み～

独立行政法人都市再生機構九州支社（以下、「UR都市機構」といいます。）と福岡女子大学は、9月4日（日）に九州のUR賃貸住宅では初となる、「コミュニティライブラリー」をUR香椎若葉団地（福岡市東区）に開設します。



オープンに向け、大学生が書架をレイアウト予定



団地にお住まいの方からの寄贈本は全部で1,000冊以上

「コミュニティライブラリー」は、人と人とを本を通して繋ぐ場所を指します。通常の図書館は、静かで人との会話がありませんが、「コミュニティライブラリー」は本を通して管理人との、または来訪者同士のコミュニケーションの誘発を目的として設置するものです。

今回開設する「コミュニティライブラリー」は、「本とアートで繋がろう」をキーワードに、団地にお住まいの方からの寄贈本を陳列し、団地にお住まいの方が持ち込みでアートを書架に飾る「勝手に展覧会」や、美術館等と連携してアートに関わるイベントを実施することで、お住まいの方同士の繋がりがや外出を促すきっかけになることを目指しております。

オープン当日は、大学生がレイアウトした天井まである書架のお披露目に加え、オープニングイベントとして、大学生企画の「住民参加型で子どもから大人まで楽しめる企画」、コミュニティライブラリーの名称等を来場者で決めていく「来場者とのワークショップ」などを実施します。

この「コミュニティライブラリー」の設置に留まることなく、今後も地域の活性化に向けた取り組みを、より一層推進してまいります。

お問い合わせは下記へお願いします。

【UR都市機構】

住宅経営部 総括役（中村）

092-722-1023

総務部 総務・法務課（広報担当）

092-722-1004

【福岡女子大学】

地域連携センター（江良 柴尾）

092-661-2728

1 香椎若葉団地コミュニティライブラリー開設までの経緯

UR都市機構と福岡女子大学は、団地のコミュニティの活性化に向けて連携協定を締結（平成26年11月25日）しました。両者は、香椎若葉団地自治会の協力を得ながら多様なコミュニティ支援活動（団地に居住している大学生の企画による多世代交流他）を数年来展開し、福岡女子大学は団地にお住いの方にとって馴染みあるものとなっていました。

一方、新型コロナウイルス感染拡大に伴い対面型・集中型交流の中止や、延期を余儀なくされ、加えて、外出控えの影響により、団地にお住いの方同士の繋がりが弱くなっていくことが危惧されるようになりました。

そこで両者は、集会所を活用した繋がりつくりのための新しい取組みを検討した結果、過去の連携から得た、「本は世代に関係なく人を結び付ける」という経験、大学の図書館を地域に開放するなどにより、地域との連携を深めている福岡女子大学の有する知見、大学生の参加等による「コミュニティライブラリー」の実現可能性の確信から、団地の集会所内に「コミュニティライブラリー」を開設することにしました。

【コミュニティライブラリーの目的】

UR 香椎若葉団地コミュニティライブラリーは以下のことを目指しています。

- ・「ゆるやかに繋がる（本やアートで繋がる）」ためのしかけづくり
- ・外出を促すしかけづくり
- ・居場所づくり
- ・福岡女子大学とUR 香椎若葉団地の結びつきの深化

2 「オープニングイベント」の予定

開催日：9月4日（日）

内 容：①13：00～16：00

大学生企画の「住民参加型で子どもから大人まで楽しめるイベント」

②15：00～16：00

来場者による「ワークショップ」

※ワークショップ：「みんなのコミュニティライブラリー」としていくため、コミュニティライブラリーの名称、運営方法等を来場者で自由に意見交換しながら決めていく予定です。

場 所：UR 香椎若葉団地 集会所（福岡県福岡市東区御島崎1丁目）

<UR 香椎若葉団地の概要>

管理戸数 558 戸、

管理開始 昭和 54 年 2 月～昭和 63 年 4 月

建物構造 鉄筋コンクリート造 5 階建

・周辺図

